

ごとう通信

第119号

平成22年11月1日

いやゝな予感が的中した気がします。残暑がいつまでも厳しかった九月から十月、これで一気に寒くなったら体調崩す方が多いだろうなあと思っていたんですよ。まさにそんな感じですね。残念ながらあまり秋を感じません。皆さんはどうでしょうか。

僕は、衣替えや洋服ダンスの整理などがとても苦手で季節の変わり目はいつもブルーなんです。十一月だというのにハンガーには半袖ポロシャツが何枚か掛かっています。先月、あまりにも寒いので冬物を出



そうと思い、洋服をしまつてある段ボールを押し入れから取り出してみると、今年登場しなかった夏物がまだ半分ありました。今年の冬物は全部日の目を見る

ことができるのか今から心配です。さて、先月は行事が目白押しで皆さんにご迷惑をおかけしました。学会や研究会だけでなく、実家のある広島で開催されたハーフマラソンにも出場してきました。どの行事も充実していて、とても有意義でした。皆さんも寒さ対策はしっかり施して充実した秋にしてくださいね。

インプラントその後

「ご存じのように「ふれあい歯科」とう」ではインプラント（人工歯根）

の取り扱いはありません。個人的には人間の体に適しているものと考えていません。もちろん、有用だと思われる方はよく調べてインプラント治療を受けていただければいいかと思えます。ただ、僕がどう思おうと時代はインプラントのようです。

先月、パシフィコ横浜で三日間、七千人規模の研究会が行われました。参加者も多いのですが、講師やシンポジストも多数参加して盛大な会でした。会は大きく歯科医師と歯科衛生士のセッションに分かれており、僕は歯科衛生士セッションの講師として呼ばれていました。頂いたプログラムを見てびっくり。歯科医師セッションのほとんど、歯科衛生士セッションも半分以上インプラントに関するものでした。インプラントは外科手術もあるし、作る物も特殊だ